

VI たばこが母児に与える影響

[知多厚生病院 母子運営連絡委員会資料抜粋]



たばこの害から健康を守りましょう！

女性編

がんの発症

喫煙により**子宮頸部がん**、**乳がん**の発症率が高くなっています。

喫煙者ではがん細胞がほかの場所に流れて新たながんをつくる**遠隔転移**がおこりやすく手術をしても助からない可能性が高くなることがあります。。

たばこ警告！

妊娠への影響

喫煙は**卵巣**、**卵管**、**子宮内膜**の働きを妨げ、さらに**卵子**そのものの異常も誘発して**不妊症の原因**にもなります。

不妊治療・体外受精を受けても成功率は低くなるともいわれます。

喫煙する妊婦から生まれた女兒が不妊になりやすいという報告もあります。

子宮内胎児発育遅延(低体重児)の出現頻度は喫煙本数が多くなるほど増加します。



流産・早産の影響

主流煙の害

妊娠中にたばこを続けていると**早産**、**周産期死亡**の比率が**1.2~1.4倍**に上昇。

たばこを吸う度に、お腹の中での

赤ちゃんの呼吸運動の動作が止まっている事実も分かってきています。

(息をする練習の停止)



子供への影響

たばこの影響は**育児中の母乳へのニコチン排出、子供への喘息への影響**、など大きな害をもたらします。



(Horein:たばこは全身病:少年写真新聞社:2004より引用)

妊婦の喫煙によって出生児に現れる障害

たばこの害をなくすことは「**吸わないこと**」しかないのです。

たばこの主流煙だけでなく、**副流煙の周囲への健康被害**についても十分理解していくことも必要です。

たばこは習慣性がある為、

自分一人ではなかなか止められない場合が多い

ので、禁煙外来などのある医療機関に相談するのも良いでしょう。